

令和2年2月議会 市長提案説明

令和元年度も残すところ約1か月半となりました。

平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興を第一に、本年度の事業執行に懸命に取り組んでいるところでございます。

また、去る1月30日には、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」を盛り込んだ国の補正予算が成立いたしました。

関連した補正予算案についても提案させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、御提案いたしております各会計の補正予算案及び諸案件の審議をお願いするに当たりまして、総体的な説明を申し上げます。

まず、一般会計についてでございますが、国の補正予算に基づき、小・中学校におけるICT環境の整備を進めるため、学校内における通信環境整備に係る委託料の追加をお願いしております。

また、決算見込に基づく自立支援給付費や障害児支援事業費、生活保護費等国庫負担金など過年度事業の精算に基づく返還金の追加などをお願いしております。

このほか、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の各会計への繰出金、後期高齢者医療事業に係る療養給付費負担金、生活保護費に係る各扶助費の減額などをお願いしております。

病院事業関係では、市民病院、みつぎ総合病院事業への負担金の増減調整をお願いしております。

道路事業関係では、千光寺登山線道路改良事業に係る用地取得費の追加や、県工事負担金、街路事業の減額などをお願いしております。

下水道事業関係では、下水道事業への負担金の追加をお願いしております。

災害復旧事業では、実施可能な事業費を見込む中で、公共土木施設、観光施設、教育施設に係る委託料、工事請負費などの減額をお願いしております。

これらのほか、国土強靱化地域計画策定委託料や、職員退職手当、学校教育施設整備基金積立金、森林環境整備基金積立金の追加などをお願いしております。

さらに、歳出予算全般については、決算見込みに伴う各費目の減額を中心とした調整をお願いしております。

財源といたしましては、決算見込みに合わせた法人市民税やふるさと納税寄附金、配当割交付金など各種交付金の増減調整を、また、それぞれの事業費の確定や決算見込みなどにより、分担金・負担金、国、県支出金や、繰入金、市債の増減調整などを行い、財政調整基金繰入金の減額で全体調整を行っております。

なお、繰越明許費につきましては、国土強靱化地域計画策定事業ほか 37 件の追加と、3 件の変更を、債務負担行為につきましては、1 件の追加をお願いしております。

一般会計のほか、特別会計では、4 つの会計の補正をお願いしております。

企業会計では、下水道事業、病院事業の補正をお願いしております。

このほか、向島中学校校舎改築工事に係る「工事請負契約の変更について」や、百島航路フェリー「百風」に係る「財産の無償貸し付け」などのご審議をお願いしております。

なお、詳細につきましては、それぞれ担当部局長から説明させますので、よろしく御審議の上、御承認を賜りますようお願いを申し上げまして、総体的な説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。